

事業番号	04 04 04	事業改善シート(27年度実施事業分) <input type="checkbox"/> 予算要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検		
事業名	男女共同参画推進事業費		担当課	部局 県民文化部 課・室 人権・男女共同参画課 E-mail jinken-danjo@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画	プロジェクト	2-2 協働、人権尊重、男女共同参画社会の実現 3 男女共同参画社会づくり	実施期間	S54 ~
	施策の総合的展開			

1 事業の概要

目指す姿	男女共同参画に取り組む先進的な事例や身近なモデルを提供し、男女ともに個性と能力が十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指す。		
現状(予算編成時)	○女性の就業率や議会議員・農業委員に占める女性の割合は全国的にも高い状況にある。 ○自治会、PTAなど地域での活動では女性が大きな役割を果たしているものの、その組織の方針を決定する役員等は圧倒的に男性が多い状況にある。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 県は、男女共同参画社会の形成の促進に関し、国の施策に準じた施策及び区域の特性に応じた施策を策定し、実施する責務を有している。 男女共同参画社会基本法、長野県男女共同参画社会づくり条例	
	県民との協働による実施:	実施中	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)				
	○県の審議会等での女性委員の割合 43.4% → 50% (設定理由:政策決定への女性の参画度を示す指標であるため) ○県職員の係長以上に占める女性の割合 10.8% → 12%(H28年度) (設定理由:県の職場における男女共同参画社会づくりの環境を表す指標であるため) ○公立学校の女性校長・教頭の割合 小・中学校 14.1% 高等学校 6.8% (設定理由:公立学校において、男女がともに働きやすい環境を表す指標であるため) ○民間企業の課長相当職以上に占める女性の割合 12.2% → 13%(H29年度) (設定理由:雇用の分野における女性の参画状況を示す指標であるため) ○一人平均所定外労働時間(事業所規模5人以上) 30.6時間(H27.1~3月実績) → 29.1時間(H28.1~3月) (6月補正) (設定理由:仕事と生活の調和の実現を示す指標であるため) ○男性の育児休業取得率 3.2%(H25) → 5.0% (6月補正) (設定理由:イクメン・イクボスの推進を示す指標であるため) ○女性ロールモデルの広報動画等サイトアクセス数 1,000件(H29年度) (2月補正) (設定理由:ロールモデルの広がり示す指標であるため)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
		項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初) (決算) H28 (当初)
		1. 男女共同参画社会づくり 県民協働事業	直接	・男女共同参画推進県民大会の開催(1回) ・男女共同参画地域フォーラムの開催(1回)	961 800 913
		2. 男女共同参画地域づくり 講座	直接	自治会、公民館の役員等を対象に男女共同参画の視点を活かした地域づくりの手法等について講座を開催(4回)	121 99 175
		3. 男女共同参画セミナー	直接	職場や地域における女性の活躍を促進するため、セミナーを開催し、講師を派遣(4回)	137 136 137
		4. 男女共同参画社会づくり 啓発事業	直接	啓発リーフレット印刷等	1,301 1,266 1,267
		5. 男女共同参画審議会、男女共同参画推進指導委員	直接	・男女共同参画審議会の開催 ・男女共同参画推進指導委員の設置	716 329 745
		6. 第4次長野県男女共同参画計画策定事業	直接	・第4次長野県男女共同参画計画の策定 ・男女共同参画審議会の開催(2回)	802 643 0
	7. 女性の活躍を推進するライフスタイル発信事業(6月補正)	直接委託	・連携会議の開催(2回) ・信州女性の活躍推進フォーラムの開催 ・信州技術系女性の交流会の開催 ・育児休業復帰支援の基盤づくり、子育て女性の社会参加応援構築 ・広報資料の作成	0 3,182 0	
	8. 女性活躍推進のための連携事業(2月補正)	直接委託	H27年度は事業未実施、H28年度へ全額繰越	- - 26	
	9. 地域女性活躍推進交付金事業(2月補正)	補助	H27年度は事業未実施、H28年度へ全額繰越	- - -	
			合計	4,038 6,455 3,263	

事業コスト	区分(単位:千円)		25年度	26年度	27年度	28年度
	予算額	前年度繰越				5,543
		当初予算	3,419	4,269	4,038	3,263
		補正予算			9,292	
		合計(A)	3,419	4,269	13,330	8,806
	Aの財源	一般財源	2,082	2,932	3,955	2,126
		県債				
		国庫支出金	1,337	1,337	9,355	1,137
		その他	0	0	20	5,543
	決算額(B)	2,382	3,158	6,455		
概算人件費	職員数(人)	2.70	2.70	2.70	2.70	
	概算人件費(C)	22,297	22,297	22,345	22,345	
	概算事業費(B(A)+C)	24,679	25,455	28,800	31,151	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
県の審議会等での女性委員の割合	43.2%	50%	43.5%	未達成	46.8%
県職員の係長以上に占める女性の割合	10.8%	12% (H28年度)	11.8%	-	-
公立学校の女性校長・教頭の割合(小・中学校)	14.1%	14.1%	15.1%	達成	15.1%
公立学校の女性校長・教頭の割合(高等学校)	6.8%	6.8%	7.9%	達成	7.9%
民間企業の課長相当職以上に占める女性の割合	12.2%	13% (H29年度)	12.2%	-	13% (H29年度)
一人平均所定外労働時間(事業所5人以上)	30.6時間(1~3月)	29.1時間(1~3月)	29.8時間	-	-
男性の育児休業取得率	3.2% (H25)	5.0%	2.3%	未達成	-
女性ロールモデルの広報動画等サイトアクセス数	-	1,000件(H29)	-	-	-

目標に対する成果の状況	県の審議会等での女性委員の割合については、昨年度よりも上昇したものの、委員を依頼した分野に専門的な知見を有する女性が少ないこと等の理由により、目標に達しなかった。県職員の係長以上に占める割合については、昨年度より割合が上がっており、平成28年度の目標達成に向けて順調に推移している。小中学校、高等学校の公立学校の女性校長・教頭の割合については、目標を達成した。一人平均所定外労働時間および男性の育児休業取得率については、改善に向け周知・啓発等に取り組んでいるが、目標に至らなかった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	第4次長野県男女共同参画計画(計画期間H28~32年度)に基づき、市町村や長野県男女共同参画推進県民会議等の関係機関と協働して、県民大会等による啓発を推進するなど、男女共同参画社会の実現に向けて、県民意識の高揚を図っていく。